



防カビ性能の迅速かつ正確な評価法

塗膜や建材表面の新規な防カビ性能評価法、菌糸侵入距離法

技術分野分類 7807：環境・衛生系薬学

技術キーワード (1)：環境衛生学、(6)：微生物・感染症学、(10)：衛生試験

産業分類 E16：化学工業、E18：プラスチック製品製造業、E19：ゴム製品製造業

内 容	概 要	塗板や建材、金属表面等の防藻・防カビ性能を正確に定量できる新規な評価技術を開発した。寒天平板上に試験面を上にして試験片を設置し、試験面に対する気中菌糸の侵入距離を計測することで、試験片の抗カビ性能を評価する。
	従来技術・競合技術との比較 (優位性)	固体表面の防カビ性能の評価法として JIS Z 2911 法があるが、この手法では固体表面が撥水性を示してカビ胞子の懸濁液を弾く場合は適用不能である。これに対し本法では固体表面の撥水性は全く問題とならず、固体表面への菌糸の侵入距離で抗カビ性能を正確に把握することができる。しかも1試料で4点の計測が可能であり、t-検定等の統計学的手法も適用できる。
	本技術の有用性	様々な固体表面の抗藻・抗カビ性能を正確に評価することができる。また、薬剤の力価判定についても、それを固体表面に塗抹することで試験に供することができる。
関連情報 (図・表・写真等)		<div> <div>菌糸侵入距離法 (特許第6411803号)</div> <div> </div> <div> <p>表面の撥水性は問題にならない 1試料で4点の測定が可能</p> <p><i>Cladosporium cladosporioides</i> NBRC 6348</p> <p><i>Penicillium citrinum</i> NBRC 6352</p> </div> </div>
適用可能製品		塗料、塗板、プラスチック製品、ゴム製品、金属製品、防カビ剤、防藻剤
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	小田 忍 (おだ のぶ) 金沢工業大学 バイオ・化学部 応用バイオ学科 教授 ゲノム生物工学研究所、医工融合技術研究所
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	金沢工業大学 産学連携局 研究支援部 076-248-9504 / 076-248-9508 kitor@neptune.kanazawa-it.ac.jp

■知的財産 特許第 6411803 号 (水谷ペイント株式会社と共同)

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2022 年 6 月 20 日